

令和 8 年度 社会福祉法人平針福祉会 事業計画

本会は、平成 13 年から約 25 年に及び運営してきたグループホーム「ラルクホーム」を令和 7 年度を以って廃止しました。本年度からは新たな法人体制のもと、法人一丸となって既存施設の運営体制・人員体制の一層の強化に注力してまいります。（ラルクホームに関しては令和 8 年度の事業計画は作成せず、財産整理に関する予算計上を行います。）

社会福祉事業を取り巻く社会的状況は、激化する人材確保問題、福祉人材への処遇改善問題、そして健全な福祉事業を実践する経営面の問題、サービスの質の問題など、多面的な課題を抱えています。本会は、施設を利用される皆様の安心・安全を守り、一人ひとりの人権を尊重して日々のサービスにあたり、利用者のサービス利用満足度に繋がるよう邁進いたします。また、物価高、人材難や賃上げ等については、国の施策等を注視しつつ、中長期的な法人経営を念頭に、持続可能な法人運営を確保すべく努めてまいります。

さらに、近年の長期化する猛暑、多発する地震や集中豪雨等の自然災害に対しては、各施設において適切かつ万全な体制を継続することで災害発生時に速やかな対応が取れるよう、緊張感をもって備えます。

本会の諸課題に対しては、健全な経営及び安定的な法人運営を目指し、以下の項目を重点的に取り組みます。

1 障害福祉サービスの充実

法人の経営理念に基づき、職員一人ひとりが福祉サービスの充実及び向上に努めます。

（１） 障害者の権利擁護

- ア 虐待防止及び身体拘束等に関する委員会の開催と研修の実施
- イ 各種研修への参加等による障害者支援における権利擁護・意思決定支援の学び及び意識の向上
- ウ 人権意識の醸成

（２） 強度行動障害など重度障害者の受入れ

- ア 重度障害者に対する理解をより深めるための研修への参加等
- イ 必要な施設整備等

（３） 相談支援事業所と法人内施設との連携強化

(4) 施設の健全な経営に向けた取組の実施

- ア 定員の充足、利用率アップ等による安定した収入の確保
- イ 利用者ニーズの適切な把握とサービスの質の向上
- ウ 各種課題の洗い出し及び課題取組による業務生産性の向上
- エ 迅速かつ的確な事務処理と業務効率アップへの取り組み
- オ 中長期的な課題への対応

(5) 感染症、災害への対応力の強化

- ア 事業継続計画に基づいた研修、訓練の実施
- イ 事業継続計画の定期的な見直し、更新、情報共有
- ウ 感染症、災害発生時の情報共有及び報連相の徹底

2 コンプライアンス・ガバナンスの強化

(1) 法人体制の強化

- ア 福祉人材の確保及び育成
- イ 事業所間の連携強化及び災害等有事の際のフォロー体制の構築
- ウ 適切な労務管理の徹底
- エ ハラスメント委員会の開催及び研修の実施等を通じ、あらゆるハラスメントを「しない、させない、許さない」職場風土の確立
- オ 職員参加
 - ① 理事長・常務理事及び各施設管理者等で構成する「法人運営会議」を開催し、各事業所等での課題を検討するとともに、法人運営に職員の考えを反映させます。
 - ② 共通の課題に対する理解を深め、統一的に対応するために、必要に応じて職員主体の勉強会等を開催します。

(2) 法改正に伴う就業規則等の新規策定・改正等

- ア 「働き方改革」関連制度、その他法改正等への対応